

## 社会的な発達と他人との関わり

# 4月～6月



すいすいさんに進級してからは、すいすいミーティングの機会を設けて話し合いを進め、行事の内容や日々の保育の中でやりたいことを自分達で決めるようになりました。ただ、最初の頃はまだまだ「話し合い」というよりも、自分のやりたいことを口々に言い合う、といったような姿が主でした。

最初のすいすいミーティングでは、「この1年間でやりたい事」というテーマで話し合いました。「魚釣りをしたい」「アメリカにいきたい」「キャンプをしたい」など、実現できそうなこと、できなそうなこと、様々な意見が口々から飛び出しました。その中で出た「魚釣りをしたい」という思い。それを叶えるためにはどうすればいいか？その目標に向かって、まずは目の前の神田川で釣りをしてもいいかを区役所に聞きに行く、というミッションをみんなで達成しました。結果は釣っていいということだったので、さっそく後日に釣竿を垂らしてみても釣れず。。釣りの探求は今後も続くのでしょうか！？

異年齢の関わりにおいては、歳の近い下の子達は遊び相手、ちっちさん達は可愛がりたい、といった様子でした。「お世話」というイメージにはまだ少し遠いですが、赤ちゃんを守ってあげたい！という気持ちはしっかりと育ってきている様子で、ちっちさんが遊びに来てくれるとみんな代わるがわる抱っこしてくれていました。

